



耶馬溪に元気

「姉妹で耶馬溪を盛り上げます」。わかばちゃん
(右)ともみじちゃん||中津市耶馬溪町の正平寺



わかばちゃん

【中津】紅葉の名所として知られる中津市耶馬溪地域をアピールする、新しいゆるキャラが誕生した。名前は「わかばちゃん」。新緑時季の若葉のモミジをイメージしている。5年前から活動している姉の「もみじちゃん」と一緒に、地域を盛り上げていく。

ゆるキャラ「妹」が誕生

地元女性らでつくる「やばけいアンファン・マルシエ実行委員会」（矢野由縁会長、10人）が取り組む、

子どもを中心に据えた地域活性化活動の一環。わかばちゃんはベストが付いた緑色のワンピースに

ベレー帽、モミジ形のワッペンをたくさん着けている。活発な性格でダンスが好きという。

町内の子どもを対象に新キャラクターアイデアコンテストを開き、「もみじちゃんの妹」を募集。グランプリとなった安枝愛梨さん(10) || 同市城井小4年 || の作品を基に、地域おこし協力隊員 || 三光支所所属 || 大谷柚生香さんがデザインを仕上げた。着ている衣装は全て実行委メンバーが手作りした。

町内中畑の正平寺で4月12日にあった伝統祭事「松原マツ」に、わかばちゃんが初めて登場した。赤いワンピース姿のもみじちゃんと一緒に、みこしを担ぐ人を応援したり、参拝者と触れ合ったりと、にぎわいつくりに一役買った。

同実行委は子どものためのイベント「アンファン・マルシエ」を主催したのをきっかけに、幅広く活動。子どもの健全育成、地域活性化、郷土愛の醸成を目的に取り組む。

もみじちゃんはアンファン・マルシエ10年の節目に生み出し、これまで地域のイベント参加や学校訪問などを50回以上してきた。いつもすぐに子どもたちに囲まれる人気ぶりという。

矢野会長は「耶馬溪の顔のゆるキャラとして、これからは姉妹で頑張り、より一層地域を明るくし、元気づけたい。見かけたら気軽に声をかけてほしい」と呼びかけている。(和田礼子)



わかばちゃんと一緒にポーズ。「生みの親」の安枝愛梨さん(右)と大谷柚生香さん



〔問①〕記事を読んで、()のなかにあてはまる言葉を書いてください。

中津市の耶馬溪^{やばけい}地域に誕生した新しいゆるキャラ「わかばちゃん」は、新緑^{しんりょく}のときの
()をイメージしてつくられました。()年前から活動しているお姉さ
んの名前は()です。

〔問②〕わかばちゃんの服装と好きなことはなんでしょう。記事から見つけてみましょう。

服装：

好きなこと：

〔問③〕わかばちゃんはいつ、どこの何という行事で初めて登場したでしょう。

〔問④〕わかばちゃんは地域の名所をアピールするために生まれたキャラクターです。あなたが自分の住む地域の魅力を伝えるためのゆるキャラを作るとしたら、どんなキャラクターを作りますか。アピールしたい地域の魅力と、そのキャラクターの特徴を書いてください。